

## 平成30年度第1回浦安市行政改革推進委員会 会議録

○日 時／平成30年8月27日(月) 午前10:00～11:45

○場 所／市役所4階 S3 会議室

○出席者／寺村委員、深谷委員、李委員、松本委員、根津委員、岩田委員、宮川委員、  
男全委員

○事務局／及川総務部長、橋野総務部次長、佐藤総務課長、斎藤行政改革推進室長、  
久木主任主事、平石主事

○議 題／・行政改革大綱の策定について  
・行政運営刷新計画の進行管理について

### 1. 開会

### 2. 委員及び副会長の選任

会長に寺村委員、副会長に深谷委員が選出された

### 3. 議題

#### 議題)行政改革大綱の策定について

本市の新たな行政改革大綱の策定に向けて、大綱の位置づけや想定している構成について事務局より説明を行った。

委 員： 基本目標案の方向性はよいのではないかと。今後、具体的な手段を考える際には、どこに重点を置くか、選択と集中を議論することが大事である。  
本大綱の位置づけとする総合計画の「補完」というのは、アクセルとブレーキといった関係からみてもしっかりとしたものである。

委 員： 庁内の考えは、提示のある案に反映されているのか

事務局： 提示している資料は庁内にも確認を得ている。今回委員のご意見を受けて、再度庁内で議論をしていく流れである。

委 員： 基本方針(案)で資源に着目したとのことであるが、今後の発展を考慮するときに、ビジネス化、利潤を生み出すプロセスについては、どう考えているのか。  
また、土地の利用方法、公有財産の活用についてどのように考えているのか。

どの自治体ももっと多くの人に来てほしいと思っている。人の行動心理学を利用したり、テーマパークなどのブランド、地理的な条件を総合的に活用することが空間のマネジメントにつながるのではないかと。

事務局： ご提示した資料は、人、モノ、金などに注目したたたき案である。今回のご意見を受けて、次回に素案をお示ししたい。  
公共施設も資産という考えをもち、市民ニーズに照らしてどのように使っていくのがよいかを考えていきたい。

#### 議題)行政運営刷新計画の進行管理について

事業の進行管理について、実施方法、利用する調書について事務局より説明を、また、内部で実施した1次点検の結果について報告を行った。

委員： 事業点検調書はすべて委員会に提出されるのか

事務局： 一覧はすべてお示しする予定であるが、委員会で検討をお願いしたいものは、内部で外部にご意見を伺ったほうがよいものを絞り込むつもりである。

委員： 1次点検の結果については、本委員会においてより深く検討は行わないという理解でよいか

事務局： そのように考えている

委員： 1次点検から義務的経費には扶助費、人件費があるとのことだが、必要人員に対して、今の職員数は最適であるのか。仕事も増えているので、職員人件費もある程度増えていくのもよいのではないかと考えている。本当に職員を減らして、よいサービスが提供されるのか。行政改革は人減らしのイメージがあるが、それだけではだめではないかという視点をもたなくてはいけない。

事務局： 不要な人員は抱えてないと考えている。人件費、公債費、扶助費の5年ぐらいのトレンドをお示しできればと考えている。

委員： 事業点検に関して、担当課は、今回の評価の視点となる妥当性や効率性、有効性について、その意味を共有されたかたちで理解しているのか。

事務局： お配りしている資料とは別に、記載要領を担当課には配っており、そこで

内容を示している。また、今後必要に応じてヒアリングも行う予定である。

4. 閉会

(11時45分終了)